

はちまんたい議会だより

キカイのひろば

No. **56**
2019年(令和元年)
8月8日

1年生の みん

1年生歓迎 元気に発表

— 平館小学校 —

主な内容

- 6月定例会……………P 2
- 一般質問(10人)……………P 4
- 政務活動費収支報告………P 12

6月定例会

●会期 6月17日～6月26日(10日間)

八幡平市繁殖育成センター建設予算などを可決

| | |
|--------|-----|
| 今回は | |
| 報告 | 6件 |
| 市長提出議案 | 12件 |
| 請願 | 2件 |
| 議員提出議案 | 2件 |



6月定例会議案採決(請願第1号)

市の第3セクター 経営状況報告

【報告第1号】 株式会社八幡平温泉開発の経営状況報告について

平成30年度全体の売上額は、計画額の91・4%となり、損益実績は381万2千円の赤字決算となりました。また、子会社である八幡平市産業振興株式会社の平成30年度の経営状況は、439万2千円の赤字決算になったことが報告されました。

Q 昨年度は9100万円余りしか実績がなかったのに、今年度の売り上げ目標を9400万円余りに上げたが、どのようなやり方で目標を達成するのか。
A トラウトガーデンの敷地の立地調査を行ったことで、民間の方々からもPRしてもらいながら、温泉郷全体の不動産販売を増やしていきたい。

予算額の確定に伴う 専決処分の承認

【議案第3号】 平成30年度八幡平市一般会計補正予算(第8号)の専決処分に関する承認を求めることについて

歳入・歳出それぞれ1億6145万円を増額し専決処分したので、議会の承認を求めようとするものです。主な歳入・歳出は次のとおりです。

- ▼原子力発電所事故損害賠償金 870万円
- ▼財政調整基金積立金 1億9482万円

Q 原子力発電所事故損害賠償金870万円計上されているが、どういう案件なのか。
A 内容としては、先日、企画財政課から説明してあるとおりであり、すでに3月28日に支払いを受けている。
Q これは、単年度の案件であるのか、継続的なものか。
A 訴訟というわけではないが、東京電力との関係はこれで終わりということである。

3億5649万円 増額の補正予算

【議案第10号】 令和元年度八幡平市一般会計補正予算(第1号)

- 歳入・歳出それぞれ3億5649万円を増額するもので、主な歳入・歳出は次のとおりです。
- ▼東京オリンピックホストタウン推進事業 564万9千円(減額)
- ▼保育環境改善(エアコン設置)事業補助金 1183万6千円
- ▼プレミアム付き商品券(消費税関係)事業 4489万7千円
- ▼畜産振興(繁殖育成センター)建設関係(など)事業 2億6566万1千円

Q 東京オリンピックホストタウン事業費を、565万円減額にした内容を伺う。

A ルワンダ選手団のビーチバレー選手の練習場を、安比グランドホテル近くのテニスコートに特設コートを作る予定であったが、洋野町の海岸で練習することに變更したため減額した。



プレミアム付商品券パンフレット

Q 保育士宿舎借上げ支援事業の内容ならびに、保育所待機児童の状況を伺う。
A 保育士の宿舎借上げに対して、月5万円 yearly に60万円支援するもの。4人で240万円必要になるが、事業者もこの内60万円を負担する内容である。待機児童は、特定の保育所だけでなく見送る方が数名いる。
Q プレミアム商品券は25%のプレミアム付だが、その内容を伺う。
A この商品券は、対象者1人2万円です。2万5千円分の商品券が購入できる。住民税非課税世帯が対象になる。加えて、平成28年4月2日から今年の9月30日までに生まれた、3歳半までの子どもがいる住民税課税世帯も対象になる。

耳鼻科新設に伴う 検査用器械の購入

【議案第12号】 令和元年度八幡平市国民健康保険西根病院事業会計補正予算(第1号)

4月1日に耳鼻科医師着任に伴い、耳鼻科用の器械備品などを購入するため、667万5千円を補正する予算です。

Q 医療行為に必要な不可欠な備品であれば、計画的に当初予算に計上すべきではないか。
A 当初予算は1月に確定するが、この段階では医局と協議中だったので、4月に新しく着任した医師の要望を経て購入するものである。
Q 新市立病院の開院は、市民の関心が高い。今議会の一般質問の答弁で市長は、令和2年7月1日に開院すると述べているが、説明の都度、開院日が早まっている。進捗状況、実態はどうか。
A 6月現在で建物工事の進捗率は30%で、計画どおり順



着々と進む
新市立病院建設工事

Q 平成30年4月1日から西根病院事業については、地方公営企業法の全部適用となり、病院事業管理者を設置している。管理者の権限は、市長と同等である。備品などの購入手順や業者選定で、市との違いは何か。
A 契約や施行は、管理者の権限で独立して執行できるが、業者や器具選定、契約事務については、市で行っている手順に準じて、関係課との合議や市長の決裁を得て執行している。

質問した事項

- わたなべ よしみつ
1 渡辺 義光 議員……P 4
・野駝館公園の管理・運営と活用について
・岩手山の魅力発信と登山活動について
- せき ひろと
2 関 治人 議員……P 5
・八幡平エリア環境整備について
・スポーツ振興について
- いのうえ たつお
3 井上 辰男 議員……P 6
・防災行政無線の音声について
・小学校の英語教育について
・街路灯のLED化について
- たちばな やすふみ
4 立花 安文 議員……P 6
・市職員の残業時間規制および有給休暇取得について
・岩手県子どもの生活実態調査結果および子どもの未来を応援する取り組みについて
・キャッシュレス決済普及などについて
- はざわ ひさたか
5 羽沢 寿隆 議員……P 7
・八幡平市として新たな財源確保のための広告活用について
・観光資源の活用状況について
- かつまた やすまさ
6 勝又 安正 議員……P 8
・稲作農業の構造と振興について
・農業の啓発活動について
・桜松神社の由来案内板について
- たかはし えつろう
7 高橋 悦郎 議員……P 8
・八幡平市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
・西根総合支所の有効活用について
・大更駅周辺開発について
- まいた さだお
8 米田 定男 議員……P 9
・空き家対策について
・高齢者の交通確保対策について
- くまざわ ひろし
9 熊澤 博 議員……P 10
・平館地区のにぎわい創出について
・葉たばこ生産の振興について
- きたぐち いさお
10 北口 功 議員……P 10
・芸術文化振興について、今後の取り組みと計画について
・フレイル予防の推進について
・バイオマストイレについて



わたなべ よしみつ
渡辺義光 議員
(市民クラブ)

野駝館公園の管理と活用 建物・案内看板修繕必要



武家屋敷風の殿堂（館公園頂上）

問 松尾村村制百周年校の郷づくり事業として整備された館公園は武家屋敷風の建物、冠木門、街路灯63基を備えた市民憩いの場である。近年、利用者が減少し施設も損傷が著しい。市民がいつでも気軽に利用できるような管理と運営を望む。

市長 5月に八幡平DMOが手しごと市を開催し500人の来客があった。建物や案内板は整備されてから25年経過し修繕が必要である。行路案内標識設置についても検討したい。館公葬地周辺の清掃についてはチラシを配布し周知した。

八幡平DMO戦略

問 館公園周辺には市内最大の岩鷲山供養碑（伊那々伊沢神社）や蝗虫退散供養塔など貴重な文化財が散在する。地域の歴史や文化財、人材などの宝資源をどうマネジメントする考えか。

市長 今までの成果や課題を検証し、改めて地元の皆さんの企画やアイデアを取り入れて活用を進める。

岩手山の魅力発信

問 市内には岩手山に関する伝説、芸能、民俗、巨岩歌碑など県内でも希有な資源が多数存在する。総合的な紹介をしようか。

市長 文化、民俗のガイド養成講座を実施するなど関係団体と連携し散策ガイドを通じて魅力を発信する。教育長 登山は貴重な自然体験である。社会科副読本にも市内の名山を紹介する。



せき ひろと
関 治人 議員
(八起会)

八幡平エリアの環境整備 現状確認し方針を整理



立ち木で見えない芭蕉沼

施設の利活用計画

問 市内各スポーツ施設の利活用と大会、合宿誘致計画を伺う。

市長 県および関係団体と協議し、施設を有効活用しながら誘致活動を進めていく。

問 地域の意見を開発計画に取り入れてほしい。

市長 費用負担を強く要望の上で進めていく。

インターハイ開催

市長 地元の意味を尊重していきたい。

スポーツ振興計画

市長 県や他の市町村の計画を参考に、早期に作成していく。

問 観光人口拡大や松尾地区活性化のための八幡平エリア環境整備について伺う。

市長 国有地であり難しい場所ではあるが、関係者と現状確認しながら、今後の方針を整理していきたい。

市長 県との協力を図りたい。

市長 県との協力を図りたい。



井上辰男 議員 (八起会)

防災行政無線の音量調整

調整図りの確かな情報伝達



「上の山」屋外拡声子局

問 防災行政無線がデジタル化されたが、音声が良い聞こえないという声がある。覆域調査で問題はなかったのか。

市長 音声为重なる屋外拡声子局は統合し、伝わりにくい箇所は新設するなど、音声の伝わる範囲を考慮し

て屋外拡声子局を配置した。問 デジタル化後に、移動した子局数と理由を伺う。市長 移動した屋外拡声子局は42局、移動理由は民有地から公共用地に移動したもの21基、音響範囲を考慮したもの5基、用地が狭隘のため移動したもの16基。

問 市民からの音声に対する問い合わせとその対応は。市長 音量調整を講じてきたが、今後も機器の調整を図り、適時、的確な情報伝達に努める。

問 英語教育の教科化に向けた取り組み状況、課題、確認すべきことは何か。教育長 A・L・T 4名のサポートを受け指導しているがA・L・T任せの授業が散見される。今後は担任教師の指導力向上を図り、前向きに取り組む姿勢を確認する。

問 イングリッシュキャンプを小学生にも拡大する予定はあるのか。教育長 小学生対象も必要と認識している。そこで英語への興味や関心が高まり、学校や日常生活での英語への意欲につながるよう、活動内容などを検討する。



立花安文 議員 (八起会)

キャッシュレス決済普及

なかなか進んでいない



キャッシュレス決済説明会

問 キャッシュレス決済の普及計画および数値目標を伺う。

市長 事業者の取り組みはなかなか進んでいない。数値目標は定めていない。

問 外国人の医療費の未払い対策として、厚労省はキャッシュレス決済を進め

ている。西根病院のキャッシュレス決済導入を伺う。西根病院事務局長 今現在は、導入する計画はない。

子どもの生活実態調査結果について

問 1年間に経済的な理由で、子どもに服や靴を買っ

てあげることができなかった世帯の割合を伺う。市長 9・4%である。この他に、医療機関に受診させることができなかった割合が5・8%、誕生日プレゼントやお年玉をあげるこ

とができなかった割合が9・6%であった。

問 貧困対策事業の考えを伺う。市長 貧困状態にある子どもを見逃さない仕組みづくりを進めたい。

市職員の有給休暇取得について

問 昨年、有給休暇取得日

数が年5日に満たない職員の人数を伺う。市長 27人いる。

問 超過勤務は改善されているが、有給休暇の取得が改善されていない。総務課長 0日という職員が2人いる。全員が取得できるように周知する。



羽沢寿隆 議員 (八起会)

広告による財源確保

新たな収入として取組中

問 最近よく自治体における封書や出版物などに、一般企業の有料広告が載っている。財源が先細りになっていく中、新たな収入財源として取り組む考えはないか。

市長 八幡平市行政改革方針実施計画に基づいて広報

誌、市HPへの広告、ネーミングライツなどの可能性について取り組んでいる。

問 自治体が一般広告を取り扱うことへの問題点や、それに対しての市民の理解は得られると思うか。

市長 八幡平市有料広告取扱要綱を定めており、コン

プライアンスを順守していくことで市民の理解は充分得られると思う。

新しい観光案内板を設置すべき

問 市内には多くの観光客が訪れているが、目立つ場所に案内板がない。新

た案内板や看板を設置する必要はないか。

市長 今でも多くの案内板は設置してあるが、環境省など関係機関と連携を図り、検討していく。

市内各地にある湧水の活用PRは



バイパス松川交差点イメージ写真

問 市内には多くの湧水・清水があるが、貴重なものとしてもっとPRしていくべきではないか。

市長 テレビでも紹介され、観光案内ルートにも加えるなどしている。これからもPRに努めたい。



かつまたやすまさ 議員 (八起会)

市産米の宣伝販売戦略

リーフレットなどで支援



荒屋地区の田園風景

問 田園回帰の機運が本格化しているが、現在どのような受け入れ態勢を講じているか伺う。

市長 市単独事業と国の事業と併せて、支援を引き続き行う。

問 八幡平市産いわてっこの宣伝販売戦略を行っている

市長 関係機関と安定的かつ長期的に取引できる関係を構築し、リーフレットなどの作成支援も検討する。

市長 機械や設備への助成を行い、今後同様に継続支援していく。法人化することによりさらなる経営規模の拡大・所得向上を期待することができ、雇用の確保につながるかと考え、関係

機関と連携し推進していく。

農業の啓発活動

問 老朽化により判読することができないため、早急に修復する考えはないか。

桜松神社の案内板

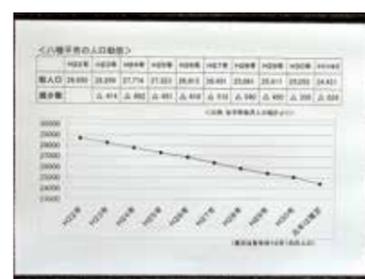
市長 成人式の記念事業で設置されたもので、代表の方を交え整理対応していく。



たかはしえつろう 議員 (日本共産党)

子育て支援をもっと強化

高卒までの無料化を検討



八幡平市の人口動態

問 人口減少対策のために「創生総合戦略」を4年前に策定した。平成30年の人口実績は、計画より383人多く減少した。要因は。

企画財政課長 出生数より死亡数が多い状況で、年々拡大しているのが大きな要因だ。一方、転出・転入の

社会増減については改善が見られる。

問 他市町村も予想外の人口減少だが、人口減少率で見ると、当市は県内で10番目に高い減少率になっていて、県内14市の中ではトップの減少率である。子育て支援をもっと強化すべきで

はないか。子どもの医療費無料化を高校卒業まで拡大することや、保育所の待機児童対策をさらに強化するなど問われている。

地域福祉課長 県が保育士確保の支援策を始めるが、この補助を含めて効果的な支援策を検討していく。

総合支所の活用

副市長 JA新いわてが2022年に支所の統廃合を行う予定で、その際、西根総合支所をJA支所に活用するか返事を待っている。



まいたさだお 議員 (日本共産党)

空き家対策の着実な前進

認定は1件に限定しない



空き家対策パンフレット

問 空き家対策の具体的措置を行うことが可能になるのは、「特定空き家等」に認定することが前提条件である。しかも、実態調査では136件もの「特定空き家等」候補の存在が確認されている。にもかかわらず、今年度の認定予定は1件で

ある。なぜ1件と限定するのか、その根拠を伺う。

市長 今年度は、特定空き家等に対する措置を順次進めていく予定である。現在特定空き家等候補は125件である。

問 特定空き家等の認定を1件に限定するのはなぜか

副市長 認定しなければ、具体的措置ができないのはそのとおりである。認定は1件に限定しない。



くまざわ ひろし
熊澤 博 議員
(自由クラブ)

平館地区のにぎわい創出

北支所の敷地利用を期待



J A 新いわて西根北支所

問 商店街のにぎわい創出のためには、バイパスの交通量を効率よく取り込むことが重要である。高校までの通学路の整備や、図書館・文化会館の建設を平館駅周辺に集積させることで、商人手づくりの「お祭り」でにぎわった街を復活させ

たい。以下について伺う。旧平館村役場跡の交差点を地権者の同意を得て、本来あるべき十字路に大規模改修する考えはないか伺う。
市長 変則的な交差点の対策として、新山線入口で道路改修の設計業務を行う予定である。その後、整備・

改修の可否を検討したい。
問 廃止が予定されている農協西根北支所の跡地を共同で、にぎわい創出の核とする考えはないか伺う。
市長 「里の駅」の提言もあるが、農協の計画の情報地域住民と共有し、敷地利用がにぎわい創出につな

がればと期待している。
問 市全域の均衡ある発展を目指す上からも、平館駅周辺に図書館・文化会館を建設する考えはないか伺う。
市長 文化的な施設は必要で、今後努力していきたい。
葉たばこ生産振興

問 廃作が目立つ生産の支援を強化すべきである。立ち枯れ病対策の事業費補助は10分の1である。他市町村との比較ではどうか伺う。
市長 近隣で2分の1の額を支援している町もある。市の生産を維持できるように支援を強化していきたい。



きたぐち いさお
北口 功 議員
(無会派)

文化会館建設の取り組み

多角的な視点の基に検証



市芸能発表会のステージショー

問 市民からの要望が多い文化会館建設があるが、現在の方針と計画を伺う。
市長 第2次総合計画前期基本計画において、検討を進めていきたい。

ではないか。
総務課長 全国的な事例も参考にしながら、検討を進めていきたい。
問 市内でさまざまに開催される芸能発表会・学習発表会などの、ステージ照明が暗いと感じている。移動設置ができる照明器具を導入

し、多様な活動に使用できるようにならないか伺う。
総務課長 公共施設個別管理計画による既存施設の改修更新の参考にし、検討していきたい。
フレイル予防の推進について

問 最近、聞かれるようになったフレイル（健常から要介護へ移行する中間の段階）予防があると注目されている。介護リスクを減らし、健康寿命を延ばしていくために積極的に取り組むべきではないか。
市長 フレイルは、適切に

予防すれば要介護状態に進まずに済む可能性もあり、予防は大変有効であると認識している。栄養教室やシニアカフェなどの開催、またシルバーリハビリ体操などの活動を通し、「栄養・運動・社会参加」の取り組みを進め予防していきたい。

議会の動き

(5月15日～7月26日)

5月

- ▶15日 市政調査会総会、議会運営委員会
- ▶28日 産業建設常任委員会協議会
- ▶30日 教育民生常任委員会協議会
- ▶31日 総務常任委員会協議会

6月

- ▶5日 議員全員協議会、委員長会議、議会改革推進会議タブレット端末導入調査研究部会（仮称）
- ▶7日 議会運営委員会
- ▶17日 令和元年第2回定例会（～26日）、議会広聴広報常任委員会
- ▶18日 議会改革推進会議
- ▶19日 教育民生常任委員会
- ▶20日 産業建設常任委員会
- ▶24日 総務常任委員会
- ▶26日 議会運営委員会
- ▶27日 第66回岩手地区議会議員大会

7月

- ▶1日 令和元年盛岡北部行政事務組合議会勉強会
- ▶5日 議会広聴広報常任委員会
- ▶8日 松西会・自由クラブ・工藤直道・会派議員研修（～10日）
- ▶19日 議会広聴広報常任委員会
- ▶26日 令和元年7月盛岡地区広域消防組合議会臨時会、議会運営委員会、会派代表者会議、議会広聴広報常任委員会



第66回岩手地区議会議員大会
(6月27日ビッグルーフ滝沢)

※4月から3月まで交付しています。

| 高橋悦郎議員(日本共産党) | |
|---------------|----------|
| 交付額 | 240,000円 |
| 使用額 | 193,688円 |
| 広報費 | 188,568円 |
| 資料購入費 | 5,120円 |
| 返還額 | 46,312円 |

| 関 治人議員(八起会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 155,400円 |
| 調査研究費 | 148,198円 |
| 資料購入費 | 650円 |
| 事務所費 | 6,552円 |
| 返還額 | 64,600円 |

| 関善次郎議員(自由クラブ) | |
|---------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 220,000円 |
| 調査研究費 | 167,674円 |
| 研修費 | 51,028円 |
| 資料購入費 | 1,298円 |
| 返還額 | 0円 |

| 田村 孝議員(八起会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 153,940円 |
| 調査研究費 | 146,738円 |
| 資料購入費 | 650円 |
| 事務所費 | 6,552円 |
| 返還額 | 66,060円 |

| 立花安文議員(八起会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 154,620円 |
| 調査研究費 | 147,418円 |
| 資料購入費 | 650円 |
| 事務所費 | 6,552円 |
| 返還額 | 65,380円 |

| 高橋光幸議員(松西会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 215,484円 |
| 調査研究費 | 170,444円 |
| 研修費 | 45,040円 |
| 返還額 | 4,516円 |

政務活動費収支報告 (50音順)

1人月2万円 その使い道は

八幡平市は、議員の調査研究など活動に必要な経費の一部として、1人当たり月額2万円の「政務活動費」を議員に交付しています。ここでは、30年度に交付された政務活動費がどのように使われたのかをお知らせします。

※以外の議員は、5月から3月まで交付しています。

| 勝又安正議員(八起会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 154,980円 |
| 調査研究費 | 147,778円 |
| 資料購入費 | 650円 |
| 事務所費 | 6,552円 |
| 返還額 | 65,020円 |

| 小野寺昭一議員(八起会) | |
|--------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 153,290円 |
| 調査研究費 | 146,738円 |
| 事務所費 | 6,552円 |
| 返還額 | 66,710円 |

| 井上辰男議員(八起会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 153,941円 |
| 調査研究費 | 146,739円 |
| 資料購入費 | 650円 |
| 事務所費 | 6,552円 |
| 返還額 | 66,059円 |

| 古川津好議員(松西会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 220,000円 |
| 調査研究費 | 168,804円 |
| 研修費 | 45,040円 |
| 資料購入費 | 6,156円 |
| 返還額 | 0円 |

| 羽沢寿隆議員(八起会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 154,980円 |
| 調査研究費 | 147,778円 |
| 資料購入費 | 650円 |
| 事務所費 | 6,552円 |
| 返還額 | 65,020円 |

| 田村善男議員(八起会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 153,940円 |
| 調査研究費 | 146,738円 |
| 資料購入費 | 650円 |
| 事務所費 | 6,552円 |
| 返還額 | 66,060円 |

| 工藤 剛議員(市民クラブ) | |
|---------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 176,586円 |
| 調査研究費 | 68,938円 |
| 研修費 | 87,990円 |
| 資料購入費 | 19,658円 |
| 返還額 | 43,414円 |

| 工藤多弘議員(松西会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 220,000円 |
| 調査研究費 | 173,252円 |
| 研修費 | 45,558円 |
| 資料購入費 | 1,190円 |
| 返還額 | 0円 |

| 北口 功議員(無会派) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 182,055円 |
| 調査研究費 | 68,938円 |
| 研修費 | 63,330円 |
| 資料購入費 | 17,498円 |
| 事務所費 | 32,289円 |
| 返還額 | 37,945円 |

| 渡辺義光議員(市民クラブ) | |
|---------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 209,140円 |
| 調査研究費 | 146,678円 |
| 資料購入費 | 53,379円 |
| 事務所費 | 9,083円 |
| 返還額 | 10,860円 |

※4月のみ交付しています。

| 山本 榮議員(日本共産党) | |
|---------------|---------|
| 交付額 | 20,000円 |
| 使用額 | 20,000円 |
| 広報費 | 20,000円 |
| 返還額 | 0円 |

※4月から3月まで交付しています。

| 米田定男議員(日本共産党) | |
|---------------|----------|
| 交付額 | 240,000円 |
| 使用額 | 188,568円 |
| 広報費 | 188,568円 |
| 返還額 | 51,432円 |

| 熊澤 博議員(自由クラブ) | |
|---------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 220,000円 |
| 調査研究費 | 217,512円 |
| 資料購入費 | 2,488円 |
| 返還額 | 0円 |

| 工藤隆一議員(八起会) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 186,280円 |
| 調査研究費 | 146,678円 |
| 資料購入費 | 33,050円 |
| 事務所費 | 6,552円 |
| 返還額 | 33,720円 |

| 工藤直道議員(無会派) | |
|-------------|----------|
| 交付額 | 220,000円 |
| 使用額 | 220,000円 |
| 調査研究費 | 172,604円 |
| 研修費 | 46,206円 |
| 資料購入費 | 1,190円 |
| 返還額 | 0円 |



古川津好議員

前議長の功績をたたえ感謝状贈呈

本市議会の古川津好議員が岩手県市議会議長会から感謝状の贈呈を受けました。

古川津好議員は平成28年5月12日から平成30年4月30日までの2年間市議会議長を務めた功績です。

次は 9月定例会 (予定)

| 期 日 | 内 容 |
|-----------------|-------------------|
| 9月5日(木) | 議案上程 ほか |
| 9月6日(金)～16日(月) | 休 会 |
| 9月17日(火)～20日(金) | 一般質問、議案審議、決算特別委員会 |
| 9月21日(土)～23日(月) | 休 会 |
| 9月24日(火)～27日(金) | 決算特別委員会 |
| 9月28日(土)～30日(月) | 休 会 |
| 10月1日(火)・2日(水) | 決算特別委員会 |
| 10月3日(木) | 休 会 |
| 10月4日(金) | 委員長報告 ほか |

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください（受付で住所や氏名を記入する必要はありません）。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット（YouTubeの八幡平市議会のチャンネル）で録画配信しています。

クイズ

問 ○の中には、どんな文字（数字）が入るでしょう？

現在、特定
空き家等候補は
〇〇〇件

- 応募方法** 答え、住所、氏名（ふりがな）、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で5人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先** 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX：0195-74-2105 E-mail：gikai@city.hachimantai.lg.jp
- しめ切り** 令和元年9月6日(金)(当日消印有効)
- 前回(No.55)の正解** 14(名)
応募者 18人 正解者 18人

八幡平市議会活動レポート

婦人会と議員との語る会

私たちの声を議会へ反映

八幡平市婦人会連絡協議会63名と議員17名との語る会が4月26日に市役所本庁舎で開催されました。婦人会から「文化会館は必要であるため建設してほしい」や「防災マップに示された指定避難場所に水や食料などが何人分用意されているのか」など、さまざまな意見や要望が出され意見交換を行いました。この声を、今後の議会活動に反映し、まちづくりを進めていきたい。



本庁舎大ホール「婦人会と議員との語る会」

議員全員協議会



議員全員協議会

繁殖育成センターの整備を説明

6月5日に議員全員協議会を開催し、市から八幡平市繁殖育成センターの整備について説明がありました。概要として、八幡平市平笠第24地割地内（市営上坊牧野内）の敷地面積約39,939平方メートルに、乳用牛・肉用牛・共通施設の合わせて15施設を建設する予定です。今年度から用地造成工事などが始まり、令和3年度（11月予定）には運営開始となる見込みです。

全国市議会議長会表彰

永年にわたる自治の功績たたえる

本市議会の米田定男議員、高橋光幸議員、小野寺昭一議員、田村孝議員が全国市議会議長会から表彰を受けました。

米田議員と高橋議員が市議会議員を20年以上、小野寺議員と田村議員は市議会議員を15年以上務めた功績です（合併前の町村議会議員としての在職年数の2分の1を市議会議員在職年数に通算）。



(写真左から) 米田定男議員、高橋光幸議員、小野寺昭一議員、田村孝議員



議会のまど

議会を傍聴し、議員を後押しする環境を



あべ えみこ
阿部 恵美子 さん
(下町三区)

元号が令和となり、はや2カ月が過ぎました。

何かが変わるかもと期待し、わくわく過ごして、今、気が付きました。自分が変わらなければ、周りの変化にも気が付かない。

議会議員の方々に要望ばかり出しても、後押しする環境が整わなければ、スピーディーにならない。私たち市民が案件を注視していき、見守らねばならない。そうだ、議会を傍聴しに行こうと思います。

ク

マ出没情報を後になつて聞くので、放送やメールなどで注意喚起してほしいです。(大更・33歳女性)

新

しい時代を住みやすくするために、将来を担うべき子どもがたくさんいる社会でないといけないと思う。(平館・55歳女性)

大

更駅顔づくり施設が気になります。にぎわうような大更駅周辺になればいいですね。(大更・60歳女性)

子

育て支援と、虐待防止のことも話し合われていて良かった。(大更・62歳男性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

街

灯と、防犯灯の見分けが分からない。管理をしっかりとしてほしい。(西根寺田・71歳女性)

ギ

カイのひろば」は、議員の方々の意見を見ることができる場です。(野駄・39歳男性)

私

は花輪線を利用してありますが、本数が減ります。次回のダイヤ改正時に、増便を要望してほしい。(松尾・58歳男性)

ギ

カイのひろば」を読むと、市でさまざまなことを考え実行していることが分かります。(大更・67歳女性)

令和元年第2回定例会 傍聴者数

42人

市議会ホームページにアクセスを

八幡平市議会のホームページには、はちまんたい議会だよりのほか、議会日程(会期日程、一般質問の通告一覧)や議決結果、会議録(キーワード検索できます)などを掲載しています。ご覧ください。

学校紹介



平館小学校児童会長
ささき ほんの
佐々木 穂 さん

平

館小学校には、ならではの行事があります。1年生から6年生までの縦割り班で、ゲームを行うサイコロ集会です。1から6までのサイコロに例え、サイコロ集会と呼びます。夏の相撲大会は、全校児童が地区対抗で行います。地域の方々の協力により、毎年盛り上がります。全校児童一人一人が協力し、行事に精一杯取り組んでいきます。